

2026年度 北海道大学大学院
文学院修士課程入学試験（後期）

試験科目名	専門試験（ 東洋史学 ）
出題の意図	<p>以下の二つの意図から出題されている。</p> <p>問1では、東洋史学を志す者がふまえておくべき重要な問題の一つについて、自らの考えを的確に述べる能力があるか確認することを意図している。</p> <p>問2は、東洋史学が対象とする様々な問題に対して、自分の専門分野に限らず、広範かつ具体的な知識を身に着けているか確認することを意図している。</p>

2026年度
北海道大学大学院文学院修士課程入学試験問題（後期）
（専門試験） 東洋史学 全1枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 1枚、解答用紙 5枚を配付する。

問1 次の問いに答えなさい（解答用紙1枚を用い、問1と明記すること）。

あなたが研究の対象とする王朝または地域、および時代について、これまでどのような研究がなされており、何が課題として挙げられるか述べなさい。そのうえで、あなたがこれから取り組む研究は既存の研究に対しどのように貢献し得るか、分析対象や方法等に言及しつつ説明しなさい。

問2 次の語句から4つを選び、それぞれ400字程度で説明しなさい（語句1つにつき解答用紙1枚を用い、まず問2と記し、さらに選択した番号を明記すること）。

- (1) 民族区域自治 (2) 『続資治通鑑長編』 (3) 蔣経国 (4) 曲阜
(5) 旗人 (6) 普遍史（イスラーム） (7) シャジャル・アッドウツル
(8) ジトヴァトロク条約 (9) フズーリー (10) メヴレヴィー教団